

K-808

# 山辺町遺跡地図

1999

山形県山辺町教育委員会

## 序

山辺町には、先人が残した数多くの文化遺産があります。そのなかで、土中に埋もれている、「遺跡」を埋蔵文化財とよんでおります。

本書は、その埋蔵文化財の分布状況を2万5千分の1の地図におとしたものです。

山辺町内には、白鷹丘陵での縄文時代の拠点的集落と思われる向原（嶽原）遺跡や、弥生時代後期の天王山式土器が出土した蓮台寺遺跡などが知られています。

さらには、埴輪を樹立する古墳としては日本海最北限の大塚天神古墳、奈良時代の人々の足跡が水田跡からそっくりあらわれた山辺南部条里、山野辺義忠（光茂）が整備した山野辺城跡など、各時代ごとに重要な埋蔵文化財が存在し、連綿と人々の生活が営まれ、現在へと続く文化が形成されてきました。

また今回の分布図には記載されておりませんが、北山地区からは旧石器時代の石刃が出土しております。

山辺町では、それらの貴重な埋蔵文化財を、町民の皆様と一緒に保護し、育てていきたいと考えております。

そのため、今回遺跡地図を刊行し、多くの方々に、埋蔵文化財（遺跡）の存在をお知らせできればと思います。

この地図が、文化財保護対策を推進するために、活用されれば幸いに存じます。

皆様には、今後とも一層のご助言とご指導を賜りますようお願い申しあげ、ごあいさつといたします。

平成11年12月

山辺町教育委員会

教育長 高橋達雄

## 例　　言

1 本書の目的は、山辺町内にある埋蔵文化財包蔵地を周知し、保護・活用を図るためのものである。

2 本書は、1962年「山辺町埋蔵文化財包蔵地調査報告書」、1978年「山形県遺跡地図」1979年「山形県埋蔵文化財調査報告書第19集分布調査報告書(6)山形西部地区関係遺跡」、1996年「山形県中世城館遺跡調査報告書」並びに、1979年からの発掘調査及び分布調査の成果をもとに、1998年5月から1999年10月までに実施した分布調査の結果に基づき作成したものである。

なお、2001年（平成13年）までの間に、町史編纂事業にともない、詳細な埋蔵文化財分布調査を実施する予定である。

3 調査の体制などは次の通りである。

①調査期間 平成10年5月～平成11年10月

②調査員 三浦 浩人

③事務局

平成10年度 渡辺 秀彦（山辺町教育委員会教育次長）

三浦 康市（山辺町教育委員会総務主査）

平成11年度 渡辺 秀彦（山辺町教育委員会教育次長）

長谷川吉則（山辺町教育委員会社会教育係長）

4 本書の作成は、三浦浩人があたった。

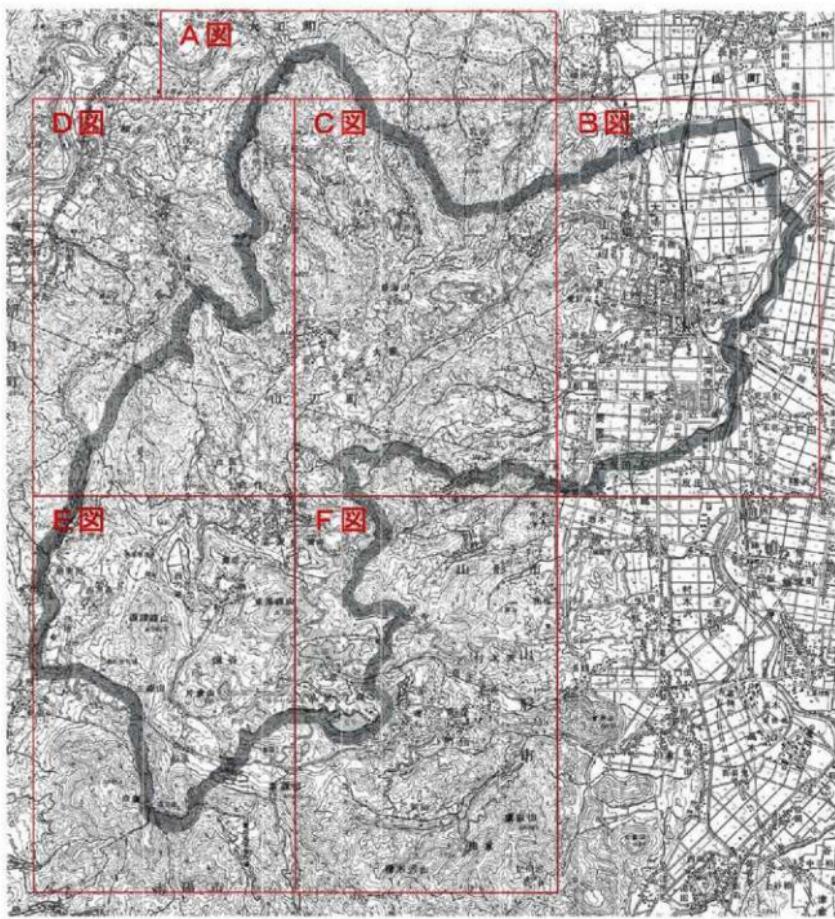
5 調査及び本書の作成には、佐藤雄氏、茨木光裕氏、村山賢司氏、黒坂雅人氏ならびに関係諸機関・諸氏よりご指導ご協力をいただいた。記して謝意を表する。

6 本書で使用した地形図は、次の通りである。

全体図 山辺町役場（平成9年） 5万分の1 [縮小して使用]

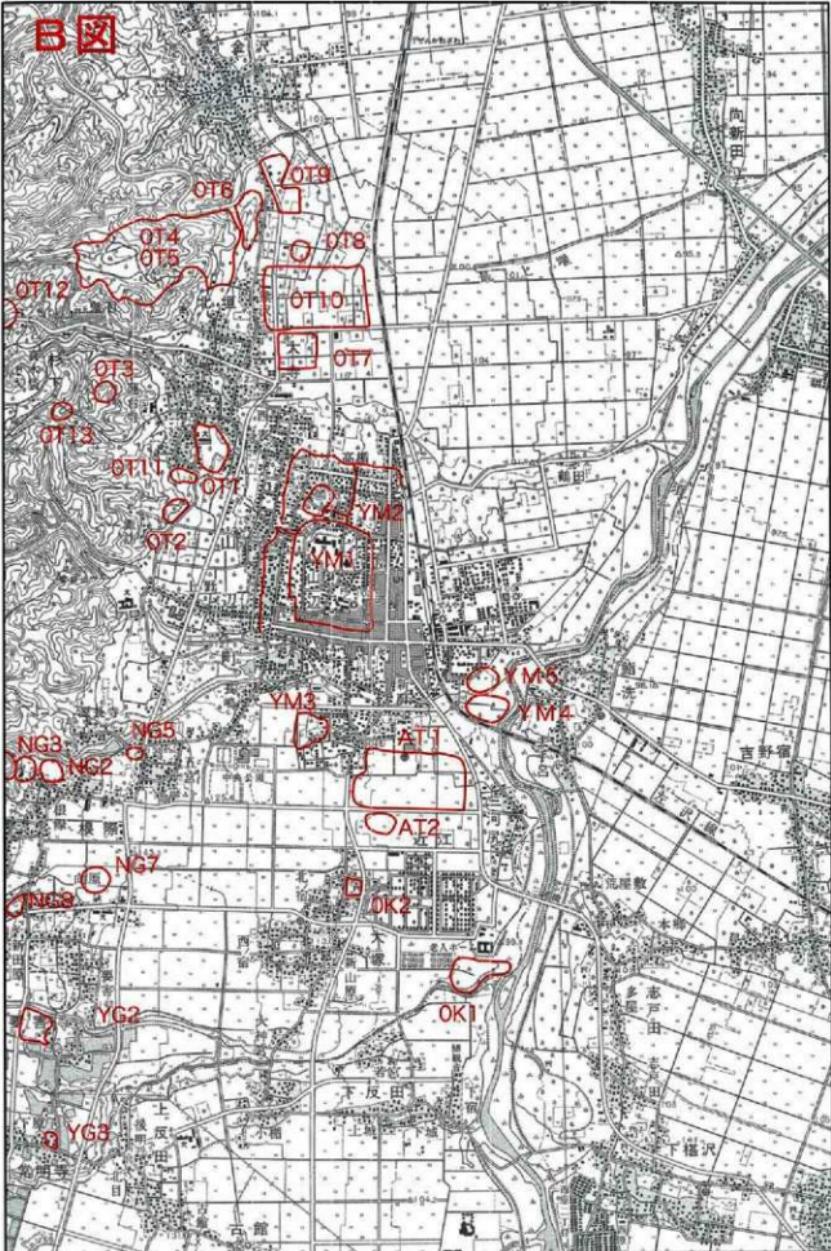
詳細図 国土地理院 山形北部（平成3年）、宮宿（平成10年）、白鷹山  
(昭和60年) 2万5千分の1

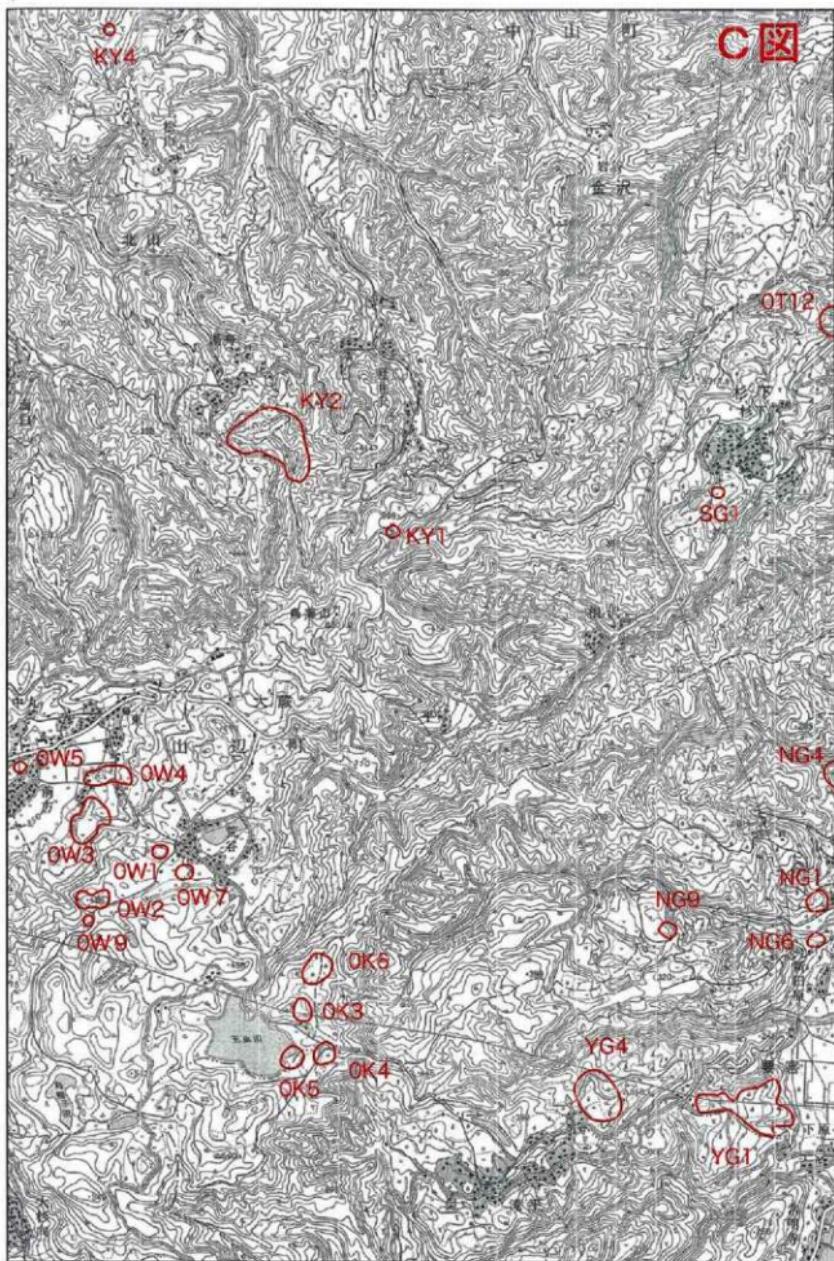
本書の詳細図A図～F図は、建設省国土地理院長の承認を得て同院発行の1/25,000  
地形図を複製したものです。（承認番号平11東複第624号）

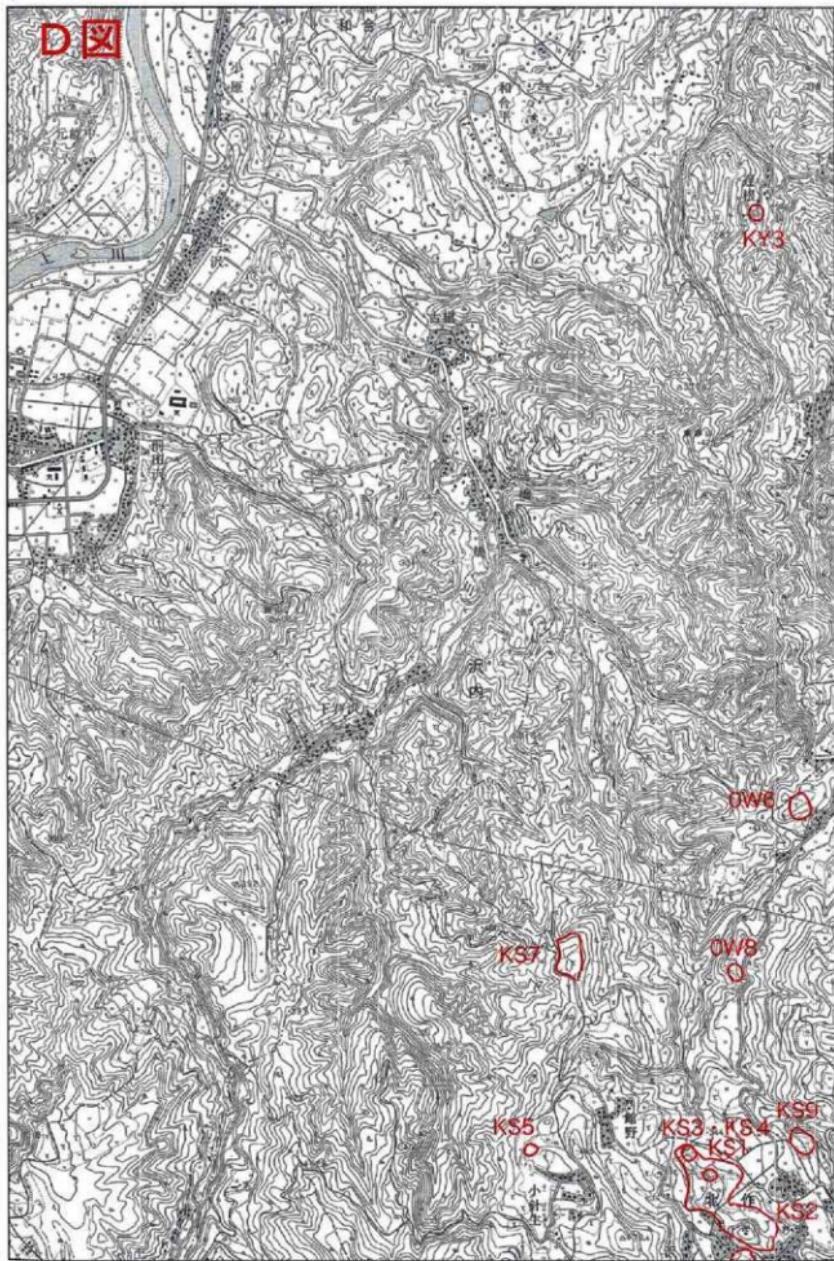


A図









E4

山形市

大 謂

卷之三

0 HYS

三

山形市

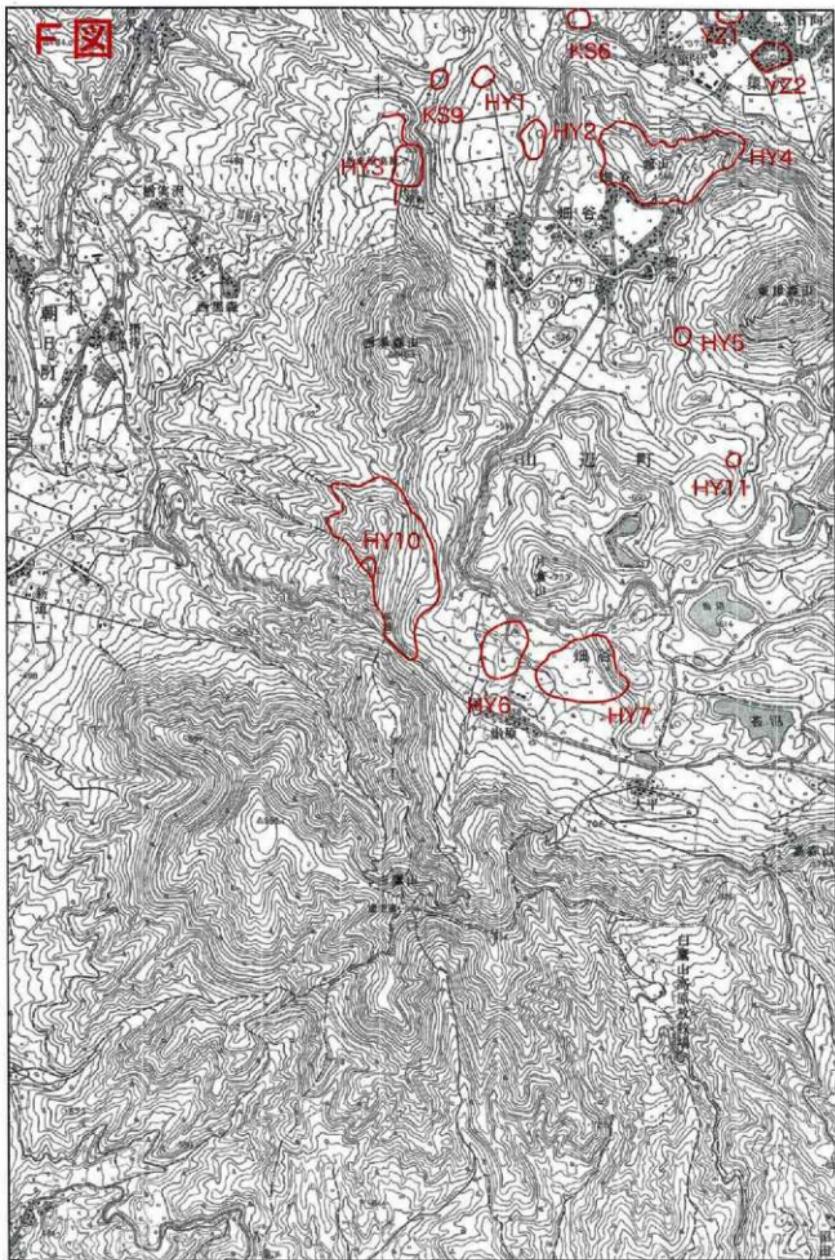
詩田

三

四

卷之三

F2



# 山辺町内遺跡一覧

No.	通路番号	遺跡名	県通号	城跡番号	種別	所在地	立地	現状	時代	遺構等	遺物	文獻など
1	YH1	山野切跡	345	3 0 1 - 0 1 4	城跡	大字山切字網ほか	台地	宅地ほか	中世・江戸	堀・丸堀ほか		
2	YH2	高橋切跡	346	3 0 1 - 0 1 3	城跡	大字山切字北町	台地	宅地ほか	中世・江戸	堀・石垣・戸塚	土器	中世海賊
3	YH3	船之前跡			敷布地	大字山切字鳴之前	台地	畠ほか	平安			
4	YH4	夷段遺跡			築居跡	大字山切字段	平地	畠ほか	奈良・平安			承和土器
5	YH5	柳沢水道跡			築居跡	大字山切字度段	平地	水田ほか	奈良・平安			
6	YH1	通台寺遺跡	347		築居跡	大字六寺字通台寺	台地	田大寺等小学校跡	生宝後期			天王山(土器)
7	YH2	御物貯藏跡	348		築居跡	大字六寺字御物貯藏	山麓	畠ほか	奈良・藤倉			須地器・生宝海賊
8	YH3	安国寺山遺跡	349		城壁	大字六寺字小幡沢	山林	中世・江戸	土器	合掌外郭遺構		
9	YH4	坊主塗古墳群	351		古墳	大字六寺字西光山	丘陵平地	山林	古墳・奈良	前方後円墳・円墳ほか		町報告書第2号
10	YH5	猪の山古墳群	350		古墳	大字六寺字西光山	丘陵台地	山林	古墳・奈良	円墳		町報告書第2号
11	YH6	西光山古跡	352	3 0 1 - 0 1 1	城跡	大字六寺字難沢	丘陵台地	畠ほか	中世			
12	YH7	高田遺跡	353		祭祀跡	大字六寺字竹の花	平地	小学校跡	平安(9世紀)	經世社跡4種ほか	須地器・土器	町報告書第4号
13	YH8	良家塚	354		墳塚?	大字六寺字鬼の目	台地	畠ほか	平安(古墳?)	經世社跡4種ほか	須地器	
14	YH9	新御遺跡	355	3 0 1 - 0 1 2	集落跡	大字六寺字新館	台地	畠ほか	平安(10世紀)	經世社跡5種ほか	須地器	県報告書
15	YH10	山辺北里遺跡	356		集落跡	大字六寺字上丘・新田	平地	水田	奈良・平安			
16	YH11	通台寺遺跡			寺院跡	大字六寺字通台寺	台地	宅地ほか	中世			
17	YH12	鬼の目遺跡			祭祀跡	大字六寺字鬼の目	丘陵崩塌地	山林	中世			
18	YH13	千場春日山遺跡			祭祀跡	大字六寺字小幡沢	台地	原野	江戸			
19	SS1	杉下遺跡	357		集落跡	大字杉下字原野	山間台地	畠ほか		一字・石器		
20	SS1	金地遺跡	358		散在地	大字北山字金井沢	山麓	山林		編文中周		
21	SS2	佛の東前跡	359	3 0 1 - 0 0 1	城跡	大字北山字勝舟	山頂	山林		範囲不明		
22	SS3	上板山遺跡	360		散布地	大字北山字源根	山麓	山林		大木9式土器・石器ほか		
23	SS4	上板山遺跡	361		散布地	大字北山字松谷	山麓	山林		石器・フレーク		
24	SP1	高谷遺跡	362		散布地	大字大藪字高谷	丘陵台地	中世		土器・石器		
25	SP2	荒谷輪跡	363	3 0 1 - 0 0 3	城跡	大字大藪字荒谷	丘陵台地	ゴルフ場・山林	中世	二重空堀・東御後缺		町報告書第3集
26	SP3	蟹足前跡	364	3 0 1 - 0 0 2	城跡	大字大藪字前田	山麓台地	畠ほか	中世	空堀		
27	SP4	蟹の森遺跡	365		境塀	大字大藪字前田	山麓	山林	中世			中世土器・石製弁器
28	SP5	前方遺跡	366		散布地	大字大藪字前方	丘陵	山林・墓地	中世	石器・フレーク		
29	SP6	前方後跡	367		散布地	大字大藪字前方	丘陵	山林・墓地	中世	石器・フレーク		
30	SP7	松保遺跡			散布地	大字大藪字松保	山頂	原野		不明		
31	SP8	船之原遺跡			散布地	大字大藪字船之原	山麓	山林	中世	石器・フレーク		
32	SP9	船の山遺跡			散布地	大字大藪字前田	山麓	畠	中世	不明		
33	KS1	河下遺跡	368		散布地	大字北作字桜下	台地	畠ほか	中世	石器		
34	KS2	船山跡	369	3 0 1 - 0 0 5	城跡	大字北作字船山	山頂	山林	中世	平坦地・帶曲輪		
35	KS3	船山古墳	370		古墳	大字北作字船山	台地	山林	奈良(古墳?)	箱式石棺1基		
36	KS4	船山遺跡			散布地	大字北作字小跡生	山麓(台地)	山林	中世	大木8式土器		
37	KS5	小針牛遺跡	371		散布地	大字北作字小跡生	山麓	畠ほか	中世	石器・フレーク		
38	KS6	鶴田石遺跡	373		集落跡	大字北作字鶴田石	台地		中世	大木8式土器・土師器ほか		

No.	遺跡番号	遺跡名	遺器号	編番号	範例	所在地	立地	現状	時代	遺構など	遺物	文献など
39	K57	北作古墳群		301 - 0 0 4	骨	大字北作字古原町 大字北作字船出場・森	台地	遺跡発見 山麓斜面	春秋時代	曲輪・虎口など		町報告書第5集
40	K58	大塚船跡		301 - 0 0 4	骨	大字北作字船出場	丘陵台地	埋・水田ほか	帆船時代	帆船・洋式洋服		
41	K59	しだみ記念所跡		301 - 0 0 7	跡	大字北作字船出場・森	丘陵台地	埋	帆船時代	帆船		
42	Y11	後代遺跡	371		集落跡	大字篠原字森本 大字篠原字櫻	台地	埋ほか	近世初期		土器片	
43	Y22	後代遺跡		301 - 0 0 6	骨	大字篠原字森本 大字篠原字櫻	丘陵	埋立	近世初期	帶曲輪		
44	W11	室内所遺跡		374	散布地	大字篠原 篠原	台地	埋	平安	土壙層		
45	W12	西の原遺跡		375	集落跡	大字篠原 篠原	丘陵	山林・焼	平安	大木 8 b式土器		
46	W13	銀坂遺跡		376	301 - 0 0 9	頭骨	大字篠原字ハラダ石 大字篠原字山外	丘陵	近世初期	土器・空瓶		
47	W14	畠谷遺跡		377	301 - 0 0 8	輪跡	大字篠原字山外 大字篠原字森	丘陵	近世・瓦窯	空甕・曲輪・堅甕など		
48	W15	金木境堀		378	墳墓	大字篠原 篠原	丘陵	山林	近世初期		石塊	
49	W16	五幡遺跡		379	散布地	大字篠原 篠原	丘陵	山林	近世	大木 7 b~8 d・土器		
50	W17	向坂遺跡		380	施設跡	大字篠原 篠原	丘陵	山林	近世	石皿・大木 8 b式土器		
51	W18	大沢遺跡		381	散布地	大字篠原 篠原	丘陵	山林	近世	大木 7 b~8 d・土器		
52	W19	大沢遺跡		382	散布地	大字篠原 篠原	丘陵	山林	近世	大木 7 b~8 d・土器		
53	W10	三森山見張所跡		301 - 0 1 0	1 0 1	骨盆	大字篠原字上平 大字篠原字上野	山頂	縄文中期	土器		
54	W11	杉谷遺跡		383	古墳	大字根原字南の前 大字根原字南の前	丘陵	山林・原野	縄文中期	土器・石器		
55	W1	根原古墳		387	散布地	大字根原字南の前 大字根原字南の前	丘陵	山林・原野	古墳	輪式石棺・基		
56	W2	根原の場遺跡		388	散布地	大字根原字南の前 大字根原字南の前	丘陵	山林	古墳	石器		
57	W3	曾広寺山跡		389	経塚	大字根原字門前 大字根原字門前	山頂	山頂	江戸	輪式石棺・珠洲鏡 一字・石鏡		
58	W4	曾広寺山跡		390	経塚	大字根原字門前 大字根原字門前	山頂	山頂	江戸	輪式石棺・珠洲鏡 一字・石鏡		
59	W5	福長寺跡		391	経塚	大字根原字門前 大字根原字門前	山頂	山頂	江戸	輪式石棺・珠洲鏡 一字・石鏡		
60	W6	若森遺跡		391	散布地	大字根原字向原 大字根原字向原	丘陵	山林	江戸	輪式石棺・珠洲鏡 一字・石鏡		
61	W7	附着跡		392	集落跡	大字根原字向原 大字根原字向原	丘陵	水田	江戸	輪式石棺・珠洲鏡 一字・石鏡		
62	W8	向原遺跡		393	301 - 0 1 5	附着	大字根原字向原 大字根原字向原	丘陵台地	山林など	土器		
63	W9	藤内山船跡		393	集落跡	大字根原字向原 大字根原字向原	河岸段丘	埋・廻転	中世?			
64	W11	大塚船跡		393	古墳	大字大原字大原 大字大原字大原	丘陵	水田ほか	古墳時代	埴輪・陶器		
65	W12	大塚天古墳		393	風穴	大字大原字大原	山間斜面	山林・原野	平安(9世紀)	埴輪		
66	W13	玉虫古跡群		393	散布地	大字大原字大原	湖畔	平地	繩文			
67	W14	玉虫古跡群		394	散布地	大字大原字大原	湖畔	平地	繩文			
68	W15	玉虫古跡群		395	散布地	大字大原字大原	湖畔	平地	繩文			
69	W16	施土遺跡		396	寺跡	大字大原字大原	丘陵	山林	平安~鎌倉	平安~鎌倉		
70	Y11	要害古墳		396	古墳	大字要害字黑板 大字要害字黒板	丘陵	山林	古墳・中世	古墳		
71	Y22	極樂城跡		301 - 0 1 6	船跡	大字要害字黒板 大字要害字黒板	平地	埋・宅地ほか	中世			
72	Y33	佐藤里古跡群		301 - 0 1 7	寺跡	大字要害字下原 大字要害字下原	丘陵	水田	平安	平安~鎌倉		
73	Y44	黒坂里遺跡		394	寺跡	大字要害字下原 大字要害字下原	丘陵	水田	平安	奈良・平安		
74	AT1	山辺南里遺跡		394	集落跡	三河・清水ほか	平地	水田	奈良	奈良・平安		
75	AT2	一本杉遺跡		395	集落跡	三河	平地		奈良前朝	奈良前朝		

報告書抄録

ふりがな	やまのべまちいせきちず
書名	山辺町遺跡地図
副書名	
巻次	
シリーズ名	山辺町埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第8集
編集者名	三浦 浩人
編集機関	山辺町教育委員会
所在地	〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺1番地
発行年月日	平成11年11月30日

山辺町埋蔵文化財調査報告書第8集  
山辺町遺跡地図

---

平成11年12月24日

編集 山辺町教育委員会

発行 山辺町教育委員会

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺1番地

Tel 023-684-6033

印刷 藤庄印刷（株）

〒990-0821 山形市北町1丁目3番1号

Tel 023-684-5555

---

